茨城工業高等専門学校	専攻科 産業技術システムデザ イン工学専攻 一般	開講年度	令和02年度 (2020年度)
------------	-----------------------------	------	-----------------

学科到達目標

専門工学(機械工学、電気電子工学、情報工学及び応用化学)の深い知識を修得すると共に他の分野の知識を修得し、専門及び複合領域において自ら問題を発見・展開し解決に向けて取り組むことができる実践的・創造的技術者を育成するため、本校・専攻科に在籍し、以下のような能力を身に付け、所定の単位を修得した学生に対して、修了を認定する。

修了までに修得する能力(学習・教育目標)

- (A) 工学の基礎知識力
- (B) 融合・複合的な工学専門知識の修得及びシステムデザイン能力
- (C) 産業活動に関する基礎知識力
- (D) 社会人としての健全な価値観と自然理解に基づく技術者倫理観
- (E) 豊かな教養に基づく国際理解力
- (F) コミュニケーション能力及びプレゼンテーション能力

	_				- 13073										
						学年別週当授業時数									
科目分	国区	授業科目	科目番 号	単位種 別	単位数	専1年				専2年				担当教員	履修上
分		汉未 村日	号	別	半位数	前		後		前		後		員	の区分
						1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
一般	必修	技術者倫理	0001	学修単 位	2			2						中屋敷進	
一般	選択	グローバル特別研修	0002	履修単位	1	集中講	義							小治生安勉田原昭 堀弥宗細依英嘉 繁	
- 般	必修	現代英語 I	0003	学修単 位	2	2								本田 謙介,大川 裕也	
- 般	必修	現代英語Ⅱ	0004	学修単 位	2			2						フィダ ルゴ ジ ーナ	
—	選択	国際経済	0005	学修単 位	2	2								箱山 健	
— 般	必修	現代英語 Ⅱ	0006	学修単 位	2			2						大川 裕 也	
— 般	必修	現代英語 Ⅱ	0007	学修単 位	2			2						本田 謙介	
— 般	選択	グローバル特別研修	0014	履修単位	1					集中講	美我			小治生安勉田原昭 堀弥宗細依英嘉 繁 男	
— 般	選 択	経済政策	0015	学修単 位	2					2				井坂 友紀	
— 般	選 択	現代歷史学	0016	学修単 位	2					2				箱山 健	
一般	選択	現代思想	0017	学修単 位	2							2		田村 歩	

	成工業高	 等専門学	校開講年月	度 令和02年度	(2020年度)	授	業科目		1
		ייר רורי בי	מדיפונון יי	<u> </u>	(_0_0+/x)	1 1X	<u> ЛПН</u>		-
科目番号		0001			科目区分		一般/必修	<u> </u>	
<u>- 1 </u>		講義			単位の種別と	 :単位数	学修単位:		
開設学科			産業技術システム	ムデザイン工学専攻	対象学年		専1		
開設期		後期			週時間数		2		
教科書/教	材	技術者	「倫理の世界」 藤本流	温ほか(森北出版)					
担当教員		中屋敷	進						
到達目	票								
2.事例学	習を通じ	正しく把握して、倫理に	し、技術を中心とし 関わる様々な規範や	た、個人と社会ある 問題解決に役立つ方	いは組織との関 法論を習得し活	わり合いを 用できる。	理解できる	•	
ルーブ!	リック		T		I			T	
				レベルの目安	標準的な到達			未到達レベ	
評価項目	技術者の責任を正しく把握し、 術を中心とした、個人と社会あ いは組織との関わり合いを説明 きる。			た、個人と社会ある 関わり合いを説明で	が が は組織との関 解できる。	ルた個人と社 関わり合いに	t会あるい こついて理	術を中心と	任を正しく把握し、技 した個人と社会あるい 関わり合いについて理 。
評価項目	2		事例学習を通 様々な規範や 法論を習得し	iじて、倫理に関わる 問題解決に役立つ方 活用できる。	事例学習を通 様々な規範や 法論を理解で	P問題解決(型に関わる こ役立つ方	事例学習を 様々な規範 法論を理解	通じて、倫理に関わる や問題解決に役立つ方 できない。
学科の	到達目標	項目との	関係						
	育目標 (D								
教育方法	•	. ,							
概要		技術者 一般営	「倫理を正しく理解し 対企業における管理	経験を積んだ専門家 し、技術にまつわる 埋職経験を踏まえた	問題の解決や予N 授業展開を行う。	方保全等の何	能力を養う。		
授業の進	め方・方法	_去 いは絶 ろがあ	9対的な正解といっ? 5る。行動を倫理的(た基準をもたかい。	とるべき倫理的な ゆく能力を得るた	よ行動は、I こめには、F	立場や環境、 責極的に議詞	周辺の条件に 開する態度で	理は、常に正しいある こよって変動するとこ 受業に臨むとともに、
 注意点						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
授業計画	画	· ·							
		週	授業内容			调ごと	の到達目標		
		1週	導入						 、授業の進め方
		2週	科学技術と倫理			技術者		 学技術のプラ	ス面とマイナス面、技
		3週	倫理の視点:技	術のリスクと安心・安	安全	と意思	決定		予防原則、リスク評価
	3rdQ	4週	組織と技術者			場、経	営者の立場	、利害関係の	
	Siuq	5週	注意義務	T		現場作	業者と技術	者との責任	ュアルの遵守と逸脱、 技術者個人の能力限界
		6週	個人の能力と倫理	_		ととる シテイ	<u>べき行動</u> コープタワ	一事件、設計	制約、特異な制約を清
		8週	危険の回避	<u> </u>		たすエ 危機と	夫と技術者 被害範囲の	の立場	態への対応、技術者と
後期		9週	持続可能な社会			生物多	<u>行動設計</u> 様性による 様性保全へ	 恩恵、生物に の取り組み	対する様々な価値観、
		10週	環境倫理への対	応		自然の			る技術と阻害する事例
		11週	循環型社会			生活様			変遷、環境関連法、資
	4thQ	12週	コンプライアン	 ス		法令と 会的責	規範、法と 任(CSR)、I	ー 倫理の関係、 内部告発と公	製造物責任、企業の社 益通報者保護
		13週	功利主義と費用	便益分析		福			任、最大多数の最大幸
		14週	倫理的意思決定				に関係する デュース	法律、倫理に	関係する規範、合意形
		15週	(期末試験)						
		16週	総復習						
評価割る	合								
		試験	レポート	相互評価	態度	ポー	トフォリオ	その他	合計
総合評価	割合	100	0	0	0	0		0	100
基礎的能:	カー)	0	0	0	0		0	0
	門的能力 0 0 0			0	0		0	0	
専門的能	<i>/</i>)							<u> </u>	

- 茨切	成工業高等	 專門学校	開講年度	 令和02年度 (2	2020年度)		グローバル特別研修
科目基础		XI	עו⊤ דויינויו	15 1HOL 1-1X (2	1/×/	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	12 , 42119112
科目番号		0002			科目区分	一般 / 追	2tp
授業形態		実習			単位の種別と単位		
開設学科			産業技術システムデ	ザイン工学専攻	対象学年	事1	. 1
開設期		集中			週時間数		
教科書/教	─────────────────────────────────────				透析的数	l l	
担当教員		小幅 剱		人 大田 苗介 盾 壹四	!		
到達目		1.7.4世 米//	1,外工 小分,女师 心,	似山 大川, 赤 茄叫			
		ナフ 無 時 が		に取り知れるとが	· 本フ		
1. グロ 2. 課題 ルーブ	の解決に必要	9 る誄越、11 要なコミュニ		ちいて、自らの意	見を説明することが	ができる。	
<u>ルーフ </u>	シック		理相的+\四\专L &	************************************	振光的+\石いき」 ^		ナ列達しベルの日ウ
評価項目	理想的な到達レベルの目安 グローバルに関する課題、作業(両項目1 積極的、自発的に取り組むことが 十分できる。				標準的な到達レクグローバルに関す 積極的、自発的にできる。	する課題、作業に	未到達レベルの目安 グローバルに関する課題、作業に 積極的、自発的に取り組むことが できない。
評価項目	2		課題の解決に必要ション能力をもち見を十分説明する	いて、白らの章	課題の解決に必要 ション能力をもち 見を説明すること	要なコミュニケー らいて、自らの意 こができる。	- 課題の解決に必要なコミュニケー
学科の	到達目標工	頁目との関	-				
			<u>ガバーーーー</u> 教育目標 (F) (リ)				
教育方法		,					
概要	Д (Т	グロール	 ルに関する研修を通	して 国際的に活	躍できる能力を持つ	つ実践的技術者を	
							<u>1月成する。</u> 題なく、ひとつあるいは複数のグロー
授業の進	め方・方法	ボル活動	」を累積した総活動時	闘が45時間以上の	各及い時間数を留き)場合に合格とする。	もし、内台に向め 。	退なく、いてフめるいは複数のプロー
注意点		終了後、	一ヵ月以内に提出して	てください。この	科目は、グローバル	しに関する研修を	ださい。また、「活動報告書」を活動 を通して、豊かな教養と高い能力を身 事にも自発的・積極的に取り組み、多 ぶべきか考えて、予習、復習に取り組
授業計	面	10000					
以未引	쁘	週	授業内容		1.	週ごとの到達目	堙
前期	1stQ 2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	 1.研修期間は体業を 2. 研修。化のの機能を 2. ないののでは、 2. ないのでは、 3. はいいのでは、 4. ないのでは、 4. ないのでは、 4. ないのでは、 5. ないのでは、 6. ないのでは、 6. ないのでは、 7. ないので	理解し、グローバ た、学生間の交流 を実践する。 を実践によるコミュ に対を高める 文化や習慣を理解	ルな視野を育て 活動を通して、 ニケーション能 。		
後期	3rdQ 4thQ	16週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週					

		10週						
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
		16週						
評価割合								
		活動記録等の報 告書						合計
総合評価割	合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力		0	0	0	0	0	0	0
専門的能力		0	0	0	0	0	0	0
分野横断的	能力	100	0	0	0	0	0	100

	 江業高等	事門学校	開講年度 令和02年度 (2	2020年度)	授業科目	現代英語 I	
科目基礎		寸 门于仅		2020平皮)	1又未付口	坑八大山 1	
科目番号	K IH TK	0003		科目区分	一般 / 必	 火修	
授業形態		講義		単位の種別と単位			
開設学科			産業技術システムデザイン工学専攻	対象学年	専1		
開設期		前期		週時間数	2		
教科書/教	材	授業中に		•	•		
担当教員		本田 謙介	大川 裕也				
到達目標	票						
・アカデ ・本文を	ミックな英文 要約したり意	てを正しく読 意見文を書く	むことができる。 ことができる。				
ルーブリ	ノック					1	
			理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベ		未到達レベルの	目安
評価項目1	1		英文がすべて正確に読める	英文が読み取れな けある	い箇所が少した	英文が正確に読 ない	み取れる箇所が少
評価項目2	5項目2 与えられた英文の要約を正確に		与えられた英文の要約を正確に書 くことができる	与えられた英文の 分だが書くことが			 の要約をほとんど ない。
評価項目3	3		与えられた英文に対して適切な意 見文を書くことができる。	与えられた英文に 分だが意見文を書	<u></u> 対してやや不+	- 与うられた英立	に対して意見文を
学科の発	到達目標項	目との関	 係	•		•	
	育目標 (F) (P.P.				
教育方法		- /					
	AT	・アカデ	ニックな英文を題材にして英文の正し.	い読み方を学ぶ。			
概要			ミックな英文を題材にして英文の正し 要約したり意見文を書くことによって				
授業の進む	め方・方法	英語に限 でそれら はどうい 生を希望	らず、人間言語を学ぶとはどういうこ のことがよくわかるはずです。授業で うことかを丁寧に教えていきたいと思 します。	とか、そもそも人間は、さまざまなトビっています。コツニ	間の言語とはどう ピックのいわゆる コツと勉強する。	ういうものか、この る科学記事を精読し ことが好きで、知的	授業を受けること ます。精読すると 好奇心の旺盛な学
注意点							
授業計画	<u> </u>	•					
		週		ì	週ごとの到達目	 標	
		1週	オリエンテーション		英語とは何か、 本授業の目的	人間の言語とは何か	١
		2週	英文記事の読解(1)		・英語について ・深く考えるた		
		3週	英文記事の読解(2)		・英語について ・深く考えるた	めのヒント	
	1stQ	4週	英文記事の読解(3)		・英語について ・深く考えるた	めのピント	
		5週	英文記事の読解(4)		・英語について ・深く考えるた	めのヒント	
			英文記事の読解(5)		・英語について ・深く考えるた	の知識 めのヒント	
		7週	中間試験				
前期			答案の返却と解説 英文記事の読解(6)		・英語について		
			 英文記事の読解(7)		・深く考えるた・英語について・深く考えるた	 の知識	
		11週	英文記事の読解(8)		・ 戻くちんるだ ・ 英語について ・ 深く考えるた	 の知識	
	2ndQ	12週	英文記事の読解(9)		・英語について ・深く考えるた	 の知識	
		13週	英文記事の読解(10)		・英語について	 の知識	
			総復習・質疑応答	・深く考えるためのヒント			
		14週					
評価割合		15週	期末試験				
評価割合	計	15週 16週	期末試験				合計
評価割合総合評価割	試馬	15週 16週 	期末試験 答案の返却と解説	0	0	0	合計 100
	試 割合 10	15週 16週 倹	期末試験 答案の返却と解説 課題	0 0	0	0 0	
総合評価割	試験 割合 10 カ 10	15週 16週 倹	期末試験 答案の返却と解説 課題 0 0	 -			100

						_
茨城工業高等	等專門学校	開講年度	令和02年度 (2	2020年度)	授業科目	現代英語 Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0004			科目区分	科目区分 一般 / 必修	
授業形態	講義			単位の種別と単位数	数 学修単位	I: 2
開設学科	専攻科 産業 一般	技術システムデ	ザイン工学専攻	対象学年	専1	
開設期	後期			週時間数	2	
教科書/教材	homework, a	and class mate	erials. Students s	English dictionary i hould also have pa avid Harrington, Ch	per (blank or	an A4 folder for handouts, ruled) for taking down study
担当教員	フィダルゴ シ	ジーナ				
到達目標						
preparing a great p signal words, in ad	oresentation. Th Idition to to displ	is includes usi laying proper	ng effective visua posture, effective	als, writing an orga	nized essay v out. Upon su	rractice various aspects of vith the use of transitions and ccessful completion of the course,

each student should be able to write a well-organized short essay and carry out an effective presentation.

		u be	abic to w	Title a well-organized short essay	and carry out a	in enective present	tation.	
ルーブリ	<u> </u>							
				理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レ		未到達レベルの目安	
評価項目1				The student give a smooth presentation without the use of help aids. The presentation includes proper visuals, effective evidence, and transitions.	presentation w help aids. The	mistakes in the fixed visuals, lacks	The student is unable to give a smooth despite the use of help aids. The presentation lacks or has serious mistakes with visuals, evidence, and transitions.	
評価項目2	!			inflection throughout the	eve contact, us	te voice inflection	The student does not use effective eye contact, gestures, or voice inflection throughout the presentation.	
評価項目3	評価項目3 学科の到達目標項目との関			The student participates well in class and prepares presentations by the required deadline.	The student does not participate and fails to meet the required presentation deadline.			
学科の至	引達目標項	頁目の	との関係					
学習・教育	育目標 (F) ((リ)						
教育方法	法等							
概要		ge	estures, (ce the following elements of a pres (2) visual message (selecting effecting effection, body, and	ctive visuals, an	ıalyzıng vısuals, an	id explaining visuals), (3) story	
授業の進め	か方・方法	Pa	artner dis	scussion and role-play, group discu	ussion and role-	-play, as well as in	dividual writing activities.	
注意点		re	egular atte	primarily focuses on discussion an endance and active participation. review skills learned in the classn	It is also recom	esentation skills. S nmended that stud	uccess therefore depends on ents do the assigned homework	
授業計画	亘							
		週	授	業内容		週ごとの到達目標		
		1週	an	elcome Class: student introduction nd course outline. Introduction to essage" - focus on posture	presentation.			
		2週	co	Physical Message" – focus on postu ontact. Learning to check if the au terested and understands the info	ıdience is	Learn effective eye contact with the audience during a presentation.		
		3週	Sh Me	nort presentation 1, followed by le essage" – focus on gestures part :	cture."Physical 1	Short presentation 1 should include proper posture and effective use of eye contact.		
		4週		Physical Message" – focus on gestu	•	Learn various ges presentation.	stures that can be employed in a	
	3rdQ	5週	. "P	nort presentation 2, followed by le Physical message" - focus on the u flection part 1	ecture. use of voice		n 2 should include correct act, and use of gestures.	
後期		6週	2	Physical Message" – focus on voice	·	employ them.	·	
150円		7週	. Me	nort presentation 3, followed by le essage" - focus on various kinds o prrect usage	ecture. "Visual of visuals and		n 3 should include proper eye contact, gestures, and voice	
	8週 "Visual Message" – focus on selecting visuals, in addition to explaining visua					purpose. Preparir	fferent visuals have different og simple visuals that include all ation, and selecting the correct rpose.	
	9週 "Visual Message" – focus on explainin part 2			ning visuals	contents. ' '	ntroduce a visual and explain its		
	4thQ	10认	固 Me of	nort presentation 4, followed by le essage" – focus on the introductio a presentation	n components	posture, effective	n 4 should include proper eye contact, gestures, voice tion, visuals should be properly and explained.	
		11认	し │pr	Story Message" – focus on the bod resentation. Specifically, using trang gnal words to improve flow.	y of a nsitions and		oying effective signal words and nect ideas and points in the	

		12週	": C	Story Message" - onclusion concer	- focus on writing trating on key in	How to proper reviewing the remember.	ly conclude a pr main points the	resentation, audience should		
	13週		L	ong presentatior	n 1		Long presentation 1 should be carried out with minimal usage of helping aids and employ the various elements learned in the course.			
		14週	F	eedback session	regarding long p	resentation 1	in the feedbac	ld make recomr k session. These uals, and physic	mend changes given e include changes to al message.	
		15週	L	ong presentatior	າ 2		Ismoothly, with	tion 2 should be nout the use of a rious elements	anv aids. It should 🔝	
		16週	C	Course review, st	udent feedback,	and grades.	Overall feeling presentation a front of an aud	ınd confidence v	nt in preparing a when speaking in	
評価割合										
		Examinati	on	Presentation	Mutual Evaluations between students	Behavior	Portfolio	Other	合計	
総合評価割	合	0		100	0	0	0	0	100	
Basic Abili	ty	0		30	0	0	0	0	30	
Technical Ability		0		30	0	0	0	0	30	
Interdiscip y Ability	linar	0		40	0	0	0	0	40	

	成工業高	等専門学権	交 開講年	度 令和02年度(2	2020年度)	授	業科目	 国際経済	
		ן נינוני ניי	<u>√ </u>	~ 13 1HUZ 1 1X (1		1,7,7	TO THE	HIOMT//I	
<u>11日至</u> 1 科目番号		0005			科目区分	Ι		 ⊋	
770日 <u>7</u> 授業形態		講義			単位の種別と単位	位数			
開設学科			産業技術システ	ムデザイン工学専攻	対象学年		事1		
開設期		前期			週時間数		2		
<u>救科書/</u>	 数材	133743			CE- 9123X		_		
担当教員		箱山 仭	<u> </u>						
到達目		1							
					翌得する.				
エンンニ ルーブ				/ 生成/小脳と目が心光と	<u> </u>				
レーン	<u> </u>		田相的 + \ 五川		標準的な到達レ	~ II		未到達レベル	
				型論について正しく説	資本主義類型論				<u>1700日女</u> 型論について正しく理
評価項目	11		明できる	空間に ついて正して 就	解している	<i>L</i>	正しく珪	関本主義規制	
評価項目	12		グローバルイ できる	とについて正しく説明	グローバル化に [*] できている	ついて正	しく理解	グローバル/ できていな(化について正しく理解 ハ
評価項目	13		現代のグロ- しく説明でき	−バル企業について正 きる	現代のグローバル しく理解している		ついて正	現代のグロ- しく理解し	ーバル企業について正 ていない
学科の	到達目標	原項目との	関係						
学習・教	育目標 (0	こ) (へ) 学習	・教育目標 (E) (チ	-)					
教育方法	法等								
授業の進	め方・方	法授業終	子後にはノート等	: た日古! トノ海羽!					
注意点		JABEE	認定のためには、	を見直し、よく復首し 「国際経済」または「 講する半期終了科目で	 経済政策」のどち	らかを履	優する必 望	要があります。	
	画	JABEE この授	認定のためには、業は前期にのみ開	 「国際経済」または「	 経済政策」のどち	Γ			
	画	JABEE この授 週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容	 「国際経済」または「	 経済政策」のどち	Γ	優修する必要である。 の到達目標		
	画	JABEE この授 週 1週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス	「国際経済」または「 講する半期終了科目で	 経済政策」のどち	週ごとの	の到達目標		
	画	JABEE この授 週 1週 2週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の	「国際経済」または「 講する半期終了科目で D基本概念	経済政策」のどち す。	週ごとの産業革命	の到達目標		
	画	JABEE この授 週 1週 2週 3週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の	「国際経済」または「 講する半期終了科目で の基本概念 D国際比較(1)イギリ	経済政策」のどち す。 ス	週ごとの産業単の	の到達目標 命 初期資 主 シティ		
	画 1stQ	JABEE この授 週 1週 2週 3週 4週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の	「国際経済」または「 講する半期終了科目で 	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命 寄生地: アトリ	D到達目標 命 初期資 主 シティ I工業		
		週 1週 2週 3週 4週 5週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の	「国際経済」または「 講する半期終了科目で D基本概念 D国際比較(1) イギリ D国際比較(2) フラン D国際比較(3) ドイツ	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命 寄生地 アトリコ 地帯構造	か到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論		
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の	「国際経済」または「 講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1)イギリ の国際比較(2)フラン の国際比較(3)ドイツ の国際比較(4)アメリ	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命 寄生地 アトリー 地帯構造 フロン・	の到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論 ティア	本主義	
		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の	「国際経済」または「 開講する半期終了科目で の 基本概念 の 国際比較(1)イギリ の 国際比較(2)フラン の 国際比較(3)ドイツ の 国際比較(4)アメリ の 国際比較(5)日本	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとで 産業革命 寄生地 アトリン 地帯構動 フロン・ 地租改動	の到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論 ティア 正 高度経	本主義	
受業計		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化	「国際経済」または「 開講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命 寄生地 アトリュ 地帯構造 フロンラ 地租改订 プラザの	の到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論 ティア E 高度経 会意 世界	本主義 済成長 標準化	
受業計		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化	「国際経済」または「 講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革の 寄生地。 アトリン 地帯構成 フロン・ 地租改 プラザが 地域経済	の到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論 ティア 下 高度 程界 斉圏の形成	本主義 済成長 標準化 (EUとNA	
受業計		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化	「国際経済」または「 講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命 寄生地: アトリニ 地帯構 フロン: 地租改び プラザが 地域経済 東アジ	の到達目標 命 初期資 主 シティ エ工業 造論 ティア 下 高度 程界 斉圏の形成	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題	
受業計	1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化	「国際経済」または「 関議する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) (1) (3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命寄生地: アトリニ 地帯構造 フロン: 地租改すが 地域経済 東アジン 鉄鋼・材	の到達目標 命 初期資 主 シティ 工工業 造論 ティア 下 高 世界 を 一 世界 の 形成 ア経済圏の	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車	
受業計		週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) びル企業(1) びル企業(1)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業革命寄生地: アトリニ 地帯構造 フロン: 地租改すが 地域経済 東アジン 鉄鋼・材	の到達目標 初期資主 シティ 三世論 アミニ 一世語 アラス	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車	
受業計	1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業単の アトリン・ 地用のひで 地用ので 地乗ので 地乗ので 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の	の到達目標 初期資主 シティ 三世論 アミニ 一世語 アラス	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報	
受業計	1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ 海外のグローバ	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業単の アトリン・ 地用のひで 地用ので 地乗ので 地乗ので 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の	の到達目標命 初期資主 ジェース 対象 シティー できます アミニ かい できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー アン・スティー アン	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報	
受業計	1stQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ 海外のグローバ 海外のグローバ	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業単の アトリン・ 地用のひで 地用ので 地乗ので 地乗ので 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の	の到達目標命 初期資主 ジェース 対象 シティー できます アミニ かい できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー アン・スティー アン	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報	
受業計	1stQ 2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ (期末試験)	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業単の アトリン・ 地用のひで 地用ので 地乗ので 地乗ので 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の 大地東の	の到達目標命 初期資主 ジェース 対象 シティー できます アミニ かい できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー アン・スティー アン	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報	
受業計	1stQ 2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本三人の でローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ 海外のグローバ 海外のグローバ (期末試験) 総復習	「国際経済」または「 講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) びレ企業(1) びレ企業(1) びレ企業(3) びレ企業(4)	経済政策」のどち す。 ス ·ス	週ごとの 産業単地 フ地プ地東鉄電機・加速 大手 間が できます できませい できませい できませい できませい できません できません できません できません しょう はいい はい できない はい	の到達目標の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報	
授業計	1stQ 2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 海外のグローバ (期末試験)	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3)	経済政策」のどち す。 ス・ス・/ カ	週ごとの 産業単地 フ地プ地東鉄電機・加速 大手 間が できます できませい できませい できませい できませい できません できません できません できません しょう はいい はい できない はい	の到達目標命 初期資主 ジェース 対象 シティー できます アミニ かい できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー の できます アミニー アン・スティー アン	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車信・情報 ビス業	FTA)
授業計	1stQ 2ndQ	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 第素表	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の基本概念 の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3) ボル企業(4)	経済政策」のどちす。	週ごとの 産業単地 アル帯のフリン・ 地フの 地東の 大型では 大型では 大型では 大型では 大型では 大型では 大型では 大型では	の到達目標の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報 ビス業	F T A)
注意点 授業計 前期 一部	1stQ 2ndQ 合	週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 13週 14週 15週 16週	認定のためには、 業は前期にのみ開 授業内容 ガイダンス 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の 資本主義社会の グローバル化 グローバル化 グローバル化 海外のグローバ 第素 0	「国際経済」または「 関講する半期終了科目で の国際比較(1) イギリ の国際比較(2) フラン の国際比較(3) ドイツ の国際比較(4) アメリ の国際比較(5) 日本 (1) (2) (3) ボル企業(1) ボル企業(1) ボル企業(2) ボル企業(3) ボル企業(4)	経済政策」のどち す。 ス・ス・/ カ 態度 0	週ごとの 産業年地 ア地フ地ブ地東新 東の 大学・イ はでいる。 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、 ため、	の到達目標の対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	本主義 済成長 標準化 (EUとNA 現状と課題 車 信・情報 ビス業	F T A) 合計 100

茨城工業高等専	茨城工業高等専門学校 開講年度 令和02年度		令和02年度 (2	2020年度)	授業科目	現代英語Ⅱ
科目基礎情報						
科目番号	0006			科目区分	一般 / 必	修
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位	: 2
開設学科	専攻科 産業 一般	技術システムデ	ザイン工学専攻	対象学年	専1	
開設期	後期			週時間数	2	
教科書/教材	指定しません	(ハンドアウト	·を配布します)			
担当教員	大川 裕也					
到達日標						

|到達日標

- ・英語で書かれた著書を読み、内容を要約できる。 ・さまざまなタイプの英語を聞き、内容を理解できる。 ・TOEICなどの英語資格検定試験で、一定の水準に至るほとの得点(級)を獲得できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	英文がすべて正確に読める	英文が読み取れない箇所が少しだ けある	英文が正確に読み取れる箇所が少ない
評価項目2	与えられた英文の要約を正確に書 くことができる	与えられた英文の要約をやや不十 分だが書くことができる	与えられた英文の要約をほとんど 書くことができない。
評価項目3	種々の英語資格検定試験を受験し 、短期大学卒業程度以上の英語力 を有することを証明できる。	種々の英語資格検定試験を受験し 、短期大学卒業程度の英語力を有 することを証明できる。	種々の英語資格検定試験を受験し 、短期大学卒業程度の英語力を有 することを証明できない。

学科の到達目標項目との関係

-学習・教育目標 (F) (リ)

教育方法等

秋月刀仏寺	
概要	・英語で書かれた著書を精読し、英語の文章構造と日本語の文章構造の違いを学びます。 ・さまざまなタイプの英語(ニュースやプレゼンテーションなど)を聞き、英語の音声の特徴を概観します。 ・英語に関する資格検定試験を受験するうえで必要なスキル(速読、情報の取捨選択など)を習得します。
授業の進め方・方法	1時限目は英文著書の精読と内容要約を行います。英文著書を精読することで、日本語の文章構造と英語の文章構造が一致していないことに気づくはずです。この相違点を意識することは、日英語で論文やレポートを執筆する際に大いに役立ちます。 2時限目は、TOEICなどの英語資格検定試験の問題演習に取り組みます。さらに、英語のニュースやプレゼンテーションを聞きます。 SNSやインターネット動画の台頭が目ざましい昨今、私たちは良い英語のみならず、悪い英語にも出くわす機会が圧倒的に増えました。「悪い英語でも自分の意思が他者に理解されれば問題ない」という安易な考えを許さず、良い英語と悪い英語を峻別することができる専攻科生を目指してください。
注意点	「辞書が搭載されている」などの理由で携帯電話やスマートフォンを許可なく授業中に使用する学生が散見されますが、私の授業では携帯電話やスマートフォンを必要としません。したがって、授業中における携帯電話及びスマートフォンの使用は認めません。

授業計画

授業計	画			
		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	・オリエンテーション・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング	・オリエンテーション・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
		2週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
		3週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
	3rdQ	4週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
		5週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
後期		6週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
		7週	後期中間確認テスト	
		8週	・後期中間確認テストの解説と講評 ・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・後期中間確認テストの解説と講評 ・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング
		9週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
	4+b0	10週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
	4thQ	11週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約・英語資格試験問題の演習・リスニング
		12週	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング	・英文精読、内容の要約 ・英語資格試験問題の演習 ・リスニング

		13週	・英文精読、内容の ・英語資格試験問題 ・リスニング	D要約 題の演習		・英文精読、内容(・英語資格試験問題 ・リスニング	の要約 題の演習	
		14週	・英文精読、内容の ・英語資格試験問題 ・リスニング	D要約 題の演習		・英文精読、内容の ・英語資格試験問題 ・リスニング	の要約 題の演習	
		15週	後期期末確認テス	\				
		16週	・後期期末確認テス・英文精読、内容の・英語資格試験問題・リスニング	の要約		・後期期末確認テジュ ・英文精読、内容の ・英語資格試験問題 ・リスニング	の要約	
評価割合								
		試験	課題					合計
総合評価割る	合	60	40	0	0	0	0	100
基礎的能力		60	40	0	0	0	0	100
専門的能力		0	0	0	0	0	0	0
分野横断的	能力	0	0	0	0	0	0	0

		等専門学校	交 開講年度	令和02年度(2	2020年度)	授業科目	現代英語Ⅱ
	礎情報				T		
科目番号		0007			科目区分	一般 / 必何	
授業形態		講義		33.30	単位の種別と単位数	学修単位:	2
開設学科		専攻科 一般	産業技術システ <i>L</i> 	ムデザイン工学専攻 	対象学年	専1	
開設期		後期			週時間数	2	
教科書/教	数材	授業中	にハンドアウトを酢	である。			
担当教員		本田 謙	价				
到達目	標						
ルーブ	リック						
			理想的な到達	レベルの目安	標準的な到達レベル		未到達レベルの目安
評価項目	1		英文がすべて	正確に読める	英文が読み取れない けある	1箇所が少しだ	英文が正確に読み取れる箇所がない
評価項目	12		与えられた英	 文の要約を正確に書 る	与えられた英文の9 分だが書くことがで	要約をやや不十 できる	与えられた英文の要約をほとん。 書くことができない。
評価項目	13			ン 文に対して適切な意 とができる。	与えられた英文に対分だが意見文を書く	けしてやや不十	与えられた英文に対して意見文を 書くことができない。
学科の	到读日樗	 項目とのI	 現 么		10		
	到)连口(F) (育目標 (F)		∼™				
教育方法		())					
	広守	———·	ニンックナンギャナの	ませにして 幸幸ので!	いきュナた学が		
概要		・アカ [*] ・本文 [*]	ナミックは央乂を題 を要約したり意見文	類材にして英文の正してを書くことによって	い読み力を子か。 プレゼンテーション	D基礎を養う。	
授業の進	め方・方法	英語に でそれ。 はどう					いうものか、この授業を受けること 科学記事を精読します。精読すると とが好きで、知的好奇心の旺盛な
 注意点		1 2 2 1 1 2	<u> </u>				
工态流 授業計i	面面	<u> </u>					
IX T III		週	T				
			授業内容		温	ブレの到達日煙	
			授業内容			ごとの到達目標 語とは何か. 人	
		1週	授業内容 オリエンテーショ	ョン	—————————————————————————————————————		間の言語とは何か
					英 本	<u> </u>	間の言語とは何か
		1週	オリエンテーショ	1)	英本・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	語とは何か、人 授業の目的 英語についての	間の言語とは何か 知識 のビント 識
	3rdQ	1週	オリエンテーショ 英文記事の読解(1)	英本 ・・ 英・ 英・	語とは何か、人 授業の目的 英語についての 深く考えるため 語についての知	間の言語とは何か 知識 のヒント 識 のヒント 識
	3rdQ	1週 2週 3週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3)	英本・・・英・英・英・英・英・	語とは何か、人 授業の目的 英語についての 英語についての 深く考えるため 語についての知 深く考えるため 語についての知 深く考えるため	間の言語とは何か 知識 のヒント 識 のヒント 識 のヒント 識
	3rdQ	1週 2週 3週 4週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4)	英本・・ 英・英・英・英・	語とは何か、人 授業の目的 英語についての 深く考えるため 語についての知 深く考えるため 語についての知 深く考えるため	間の言語とは何か 知識 のピント 識 のピント 識 のピント
	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4)	英本・・ 英・英・英・英・	語とは何か、人 授業の目的 英語につっての 英語につってのの 深語でしまるでのの 語にしてののの 語にしているでのの にしているでののの にしているでのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	間の言語とは何か 知識 のピント 識 のピント 識 のピント
後期	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5)	英本・・ 英・英・英・英・	語とは何か、人 授業の目的 英語につっての 英語につってのの 深語でしまるでのの 語にしてののの 語にしているでのの にしているでののの にしているでのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	間の言語とは何か 知識 のピント 識 のピント 識 のピント
後期	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験	1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・	語とは何か、人 授業の目的 英語につっての 英語につってのの 深語でしまるでのの 語にしてののの 語にしているでのの にしているでののの にしているでのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	間の言語とは何か 知識 のヒント 識のヒント 識のヒント 識のヒント 識のヒント 識のヒント 識のヒント
後期	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語	1) 2) 3) 4) 5) 粒 6)	英本 ・・ 英・ 英・ 英・ 英・ 英・	語とは何か、人 授業の目的 英語についての 英語に考えいるため 京に考えいるため 知深に考えいるの知め 語深に考えいるのの 語深に考えいるの知め 知め 知のの知め 知のの知め 知のの知の 知ののの知の 知のののの 知のののの 知のののの 知のののの 知ののののの 知ののののの 知のののののの	間の言語とは何か 知識 のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント
後期	3rdQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5) 党 6)	英本・・英・英・英・英・英・英・英	語とは何的 大人 大学の目的いての 大学では 一でである。 一でできる。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でできる。 一でである。 一でででである。 一ででである。 一ででである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でである。 一でででででででででででででででででででででででででででででででででででで	間の言語とは何か 知識 のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント 識のピント
後期	3rdQ 4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(中間試験	1) 2) 3) 4) 5) ^元 6) 7)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語とは何的 芸術では何的 を深いできない。 一次では何的 ではていますでは、できない。 では、できない。 のもめ、 のもめ、 知め、 知め、 知め、 知め、 知め、 知め、 知め、 知	間の言語とは何か 知識 の比 ント 識の とント 識の とント 識の とント 識の とント 説の とント 説の とント 説の とント 説の とント 説の と と と と と と と と に な の 説の は と と と に な の 説の 説の は と と に な の 説の は な に な に な に な に な に な に な に な に な に な
後期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5) ^競 6) 7) 8)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語とは何的的 はいか 知め	間の言語とは何か 知識 の 識の 説の に ント 説の に いた に の 説の に いた に いた に の 説の に に に に に に に に に に に に に に に に
送期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5) 粒 6) 7) 8) 9)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 説の に ント 説の に いた に の 説の に いた に いた に の 説の に に に に に に に に に に に に に に に に
後期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5) 粒 6) 7) 8) 9)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 説の に ント 説の に いた に の 説の に いた に いた に の 説の に に に に に に に に に に に に に に に に
後期		1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 説の に ント 説の に いた に の 説の に いた に いた に の 説の に に に に に に に に に に に に に に に に
	4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	大リエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(※文記事の読解(※文記事の読解(※文記事の読解(※変変のいます。	1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 説の に ント 説の に いた に の 説の に いた に いた に の 説の に に に に に に に に に に に に に に に に
	4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	オリエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解詞 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の識の 識の 説の 説の 説の 説の 説の 説の 説の 説の は と ン ト 説の は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト は と ン ト
評価割	4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	大リエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(第次記事の読解(第述記事の 第述記述言述 第述記述	1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 世ント 識の 世ント 識の 世ント 識の 世ント 説の 世ント 説の 世ント 説の 世ント は カース に カース は カース に
評価割	4thQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	大リエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の読解(第本記事の説解(第本記事の記事の 第本記事の記事の 第本	1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の識の 説の 説の 説の 説の 説の 説の 説の と ント 説の に ント 説の に ント 説の に ント 説の に ント 説の に ント 説の に ント こ こ こ に に に に に に に に に に に に に に に に
漢期 (本)	4thQ 高 割合 6	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	大リエンテーショ 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(中間試験 答案の返却と解語 英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(英文記事の読解(第次記事の読解(第述記事の 第述記述言述 第述記述	1) 2) 3) 4) 5)	英本・・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英・英	語授 英深 語深	間の言語とは何か 知識 の 識の 世ント 識の 世ント 識の 世ント 識の 世ント 説の 世ント 説の 世ント 説の 世ント は カース に カース は カース に

- 茨切	成工業高等	 專門学校	開講年度	令和02年度 (2	2020年度)		グローバル特別研修
科目基础		XI X	עוד היינויו ן	1 12 1802 FIX (2	1/2/		12 , 42 (32) 61(2)
科目番号		0014			科目区分	一般 / 選	2+0
授業形態		実習			単位の種別と単位		
開設学科			産業技術システムテ	デザイン工学専攻	対象学年	專2	. 1
開設期		集中			週時間数		
教科書/教	─────────────────────────────────────				透析的数	<u> </u>	
担当教員		小幅 剱		休田 苗介 盾 喜昭	!		
到達目		[7] (1,水土 水分,炙州 旭	,似山 大八,冰 茄帕			
		ナフ・田町 か		ケーをひとしてした	· 本・フ		
1. グロ 2. 課題 ルーブ	の解決に必要	9 る誄越、11 要なコミュニ	■業に積極的、自発的 エケーション能力をも	5ちいて、自らの意	見を説明することが	ができる。	
<u>ルーフ </u>	シック		理相位+>型(支)	ベルの日 党	無洗的+>和 。		ナ列をレベルの日内
評価項目	1		理想的な到達レクグローバルに関す 積極的、自発的の十分できる。	マルの日女 する課題、作業に に取り組むことが	標準的な到達レクグローバルに関する 積極的、自発的にできる。	する課題、作業に	未到達レベルの目安 グローバルに関する課題、作業に 積極的、自発的に取り組むことが できない。
評価項目	2		課題の解決に必要した。	要なコミュニケー ちいて、自らの意 ることができる。	課題の解決に必要 ション能力をもち 見を説明すること	要なコミュニケー らいて、自らの意 こができる。	- 課題の解決に必要なコミュニケー
学科の	到達目標耳	頁目との関	•				
			<u>ガボーー</u> 教育目標 (F) (リ)				
教育方法		· / · · · ·					
概要	Д (Т	ガローバ	 いに関する研修を通	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	躍できる能力を持つ	つ実践的技術者を	
							<u>「月成する。</u> 風なく、ひとつあるいは複数のグロー
授業の進	め方・方法	ボル活動	」を累積した総活動時	- 政等の報告者の内 時間が45時間以上の	各及い時間数を留き)場合に合格とする。	もし、内合に向皮 。	はなく、いてしめるいは複数のブロー
注意点		終了後、	一ヵ月以内に提出し	<i>、</i> てください。この	科目は、グローバル	しに関する研修を	ださい。また、「活動報告書」を活動 記通して、豊かな教養と高い能力を身 ほにも自発的・積極的に取り組み、多 ぶべきか考えて、予習、復習に取り組
授業計	面	10000					
以未可し	쁘	週	授業内容		1		=
前期	1stQ 2ndQ	1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	。 1. 研修 1. 研修 2. 研る。 2. の 3. 際化の枠 4. である。 3. 動活が 4. でから 4. でから 4. でから 5. のが相が 5. のが相が 4. でから 5. のが相が 4. でから 5. のが相が 4. である。 5. のがものが 4. である。 5. のがものが 4. である。 5. のがものが 4. である。 5. でる。 5. でる。 5. でる。 5. でる。 5. でる。 5. でる。 5. でる。	を理解し、グローバ えた、学生間の交流 解を実践する。 小国語によるコミュる ション能力を高め写 いっていた が関係で いっていた いって いって いって いって いって いって いって いって いって いって	ルな視野を育て 活動を通して、 ニケーション能 。		
後期	3rdQ 4thQ	16週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週					

		10週	·	·	·		·	
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
		16週						
評価割合								
		活動記録等の報 告書						合計
総合評価割る	合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	·	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力		0	0	0	0	0	0	0
分野横断的	能力	100	0	0	0	0	0	100

	工業高	 等専門学		专和02年度	(2020年度)	捋	業科目	 経済政策	
科目基礎			× 1/10477 ×	151402 178	(_0_0 //×/	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	×××1111111	_// IDA/IN	
科目番号	- II J TK	0015			科目区分		一般/選択	1	
授業形態		講義			単位の種別。	と単位数	学修単位:		
開設学科		専攻科 一般	産業技術システム	△デザイン工学専攻	対象学年		専2		
開設期		前期			週時間数		2		
教科書/教	材	our lil Japan	orary. N. Gregory l ese Economy (3rd	Mankiw, Principles	of Economics	(7th ed.).	he relevant Cengage L	books for reearning, 20	eference available in 15. David Flath, The
担当教員		井坂力	支紀						
到達目標	票								
		ive is to h	elp students acqui	re basic knowledge	e about econo	mic policy	, which is in	dispensable	for engineers.
ルーブリ	<u> </u>							1	
			理想的な到達		標準的な到達			未到達レベ	ルの目安
knowledg	ge and u	nderstandi		each topic in able to give an	The studen understand able to give explanation	ls each top e a simple	oic, being	understand	nt doesn't know and d each topic, being give any explanation.
Presentat	tion		developed / evidence is p organization	of material is oherent / lots of	issue is clea is adequate material is questions a answered	e / organiz simple / s	ation of ome	evidence is organization	t clearly stated / s inadequate / on of material is / few questions are answered
学科の至	引達日標	項目との							
			<u> 表 水</u> ・教育目標 (E) (チ)						
<u>教育方法</u>		/ (3/131112/(2)						
概要		to the or bu 産業別 してい	: lectures, but also siness analyses. 労働組合での実務約 いく。	read newspapers 経験を踏まえ, 経済i	or economic の 政策立案過程に	data, and (おける政労	do some as: 使の対立・協	signments s 弱調関係の実施	」will not only listen uch as presentations 態についても適宜紹介 in present and future
授業の進め	か方・方法	· To - ecor - bool · The which · The	orepare for and re nomic pages of dai ks, papers or webs first half of each	view each lecture, ly newspapers sites introduced in class will be a lecti le will be Japanese ven in a normal cl	you need to o class ure given in Er	check the f	following: I the second	I half devote	ed to assignments, in
注意点		JABE	認定のためには、 業は前期にのみ開講	「国際経済」または 舞する半期終了科ロー	「経済政策」の	どちらかを	履修する必要	長があります。	•
授業計画	 6i	C0)13	未は削別にのが開設	男りの十別だ」作日	<u>C 9 .</u>				
1又未可匹	<u> </u>	週	授業内容			1月プレ	 の到達目標		
		1週	Introduction				is ECONOM	V?	
		2週	Business Fluctu	lation (1)			ess Cycle		
		3週	Business Fluctu	. ,			mic Indicat	or	
	4 .0	4週	Economic Grow	` ,		Post-	war Japane:	se Economic	Growth (1)
	1stQ	5週	Economic Grow	rth (2)		Post-	war Japane:	se Economic	Growth (2)
		6週	Economic Grow	rth (3)		Mean	ing of Econo	omic Growth	1
		7週	Mid-term Exam						
前期		8週	Mid-term Exam						
נאלביי		9週	Fiscal Policy (1)				Situation in	1 Japan	
		10週	Fiscal Policy (2)				eform		
		11週	Fiscal Policy (3)				Security S		
	2ndQ	12週	Monetary Policy				cial Instituti	ons	
		13週	Monetary Policy				cial Market	olia:	
		14週	Monetary Policy	/ (3)		ROJ,	Monetary F	rolicy	
		15週 16週	Final Exam	view.					
		10週	Final Exam Rev	IEW					
評価割合		 式験	発表	相互評価	態度	.1.° _	トフォリナ	課題	合計
総合評価割		<u> </u>	20	<u> 14日年計1四</u> 0	8.8	0	トフォリオ	10	100
基礎的能力		'0	20	0	0	0		10	100
専門的能力			0	0	0	0		0	0
分野横断的			0	0	0	0		0	0
, , 41 17KH/14	ا دردور			1~					

* ±+r	#T # =	华吉明	一	1	△和○2年度 /	2020年度\	極器初口	田华麻市学	
	成工業高	寺 寺 门	子仪	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	現代歴史学	
科目基		100				TAILE (60. / Na	3.10	
科目番号			16 *			科目区分	一般/選		
授業形態	ł	講		翌 #***** フー / 一	ずくとて労事な	単位の種別と単	位数 学修単位	.: 2	
開設学科	-		以科 医 般	業技術システムテ	サイン工学専以	対象学年	専2		
開設期		前	期			週時間数	2		
教科書/教	数材	教	科書は使	用しない。					
担当教員		箱	山 健一						
到達目	標								
予定のテ	ーマの歴	史の基本	概念につ	いて、正しく理解	弾できるのみならす	、正しく説明でき	る能力の習得をぬ	かざす。	
ルーブ	リック								
				理想的な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目安	未到達レベノ	レの目安
評価項目	1			歴史の基本概念(明できる。	こついて正しく説	歴史の基本概念 解できる。	について正しく理	歴史の基本が 解できない。	既念について正しく理
学科の	到達目標	要項目 と	の関係			-			
	<u> </u>		1/1/1/1	•					
教育方		<i>,</i> \ - <i>,</i> \							
概要	<u>/Д Т</u>	L	くつかの	テーマを示し、 そ	このテーマについて		いて学ぶ.		
.,,,,	め方・方				直し、よく復習し		70.637318		
注意点		Г	現代歷史	学」または「現代	には、	を履修する必要力	ぶあります。		
授業計	曲		071X X 10		8 1 701/10 C	7 6			
JX-XIII		週	捋				週ごとの到達目標	=	
		1週		病の世界史			コロンブス交換		が世界史に与えた影響
		2週		病の世界史				朝のヨーロッパ	社会へ与えた影響につ
							いて学ぶ。		117 = 11
	1 c+O	3週		会保障の世界史			近世イギリスの		
	1stQ	4週		会保障の世界史					発達について学ぶ。
		5週		税の世界史			近世における租		
		6週		税の世界史			課税同意権の発送		
前期		7週 8週		築の世界史			バシリカ様式、		
ראלהייו		9週		築の世界史 築の世界史			ロマネスク様式、 バロック様式、[
		10退		 築の世界史			新古典様式、モ		
		11退		術の世界史			印象派以前の美術		
		12退		術の世界史			印象派以後の美術		
	2ndQ	13退		楽の世界史			音楽様式と楽器の		
		14退		楽の世界史			音楽様式と楽器の		
		15退		期末試験)			,		
		16退		答案の返却と解説	兑)				
評価割	 合	•	•						
_ , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		試験		発表	相互評価	態度	ポートフォリァ	その他	合計
総合評価		100		0	0	0	0	0	100
基礎的能		100		0	0	0	0	0	100
専門的能		0		0	0	0	0	0	0
₩ 中 田 は に に に に に に に に に に に に に		0		0	0	0	0	0	0

	城工業高	等専門学	交 開講年度	令和02年度(2	2020年度)	授業科	相	現代思想	
科目基	礎情報								
科目番号	-	0017			科目区分	一般	3 / 選排	5	
授業形態	Ĕ	講義			単位の種別と単	位数 学修	単位:	2	
開設学科	4	専攻科 一般	産業技術システム	デザイン工学専攻	対象学年	専2			
開設期		後期			週時間数	2			
教科書/	教材	適宜ブ	゚リントを配布する。						
担当教員	1	田村 划	5						
到達目	標								
現代にま	Sける哲学	的・倫理学的]な諸問題を検討する	ことで、ものごとを	多角的に検討する	能力を涵養	する。		
ルーブ	`リック								
			理想的な到達し	/ベルの目安	標準的な到達レ	ベルの目安		未到達レベ	ルの目安
評価項目	∄1		代社会において	技術などに関して現 に問題たりうるとこ 解し、説明すること	倫理・環境・技 代社会において ろを正しく理解 。	問題たりうる	ろとこ	一代社会にお	・技術などに関してまいて問題たりうるとる 理解することができた
評価項目	≣2		一つの事がらに 複数の観点から きる。	こついて、自力で、 6検討することがで	一つの事がらに 解と他者の見解 ことができる。	ついて、自 <i>ら</i> を比較・検討	の見 する	一つの事が た見解しか	ういて、固定され もちえない。
 学科の	到達目	票項目との			-				
	女育目標(10 0 th						
」 教育 方		-/ \ - /							
概要		、科学 ていく	・技術・医療・経営	学的な諸問題を検討 ・環境等に関する実	することで、もの 際的な諸問題を理	ごとを多角的	りに検i うについ	対する能力を ハての説得的	涵養する。具体的には で重層的な議論を行っ
_									
- 授業の追	₤め方・方	一 のでは	なく、一つの哲学的	な見解が提示される	に至るまでの過程	を重視して	5507	こい。	答的な暗記に終始する
授業の進 注意点	進め方・方	<u>ゆ</u> のでは 既存の	なく、一つの哲学的	な見解が提示される	に至るまでの過程	を重視して	5507	こい。	答的な暗記に終始する 根拠なく排斥しないこ
注意点		一 のでは	なく、一つの哲学的	な見解が提示される	に至るまでの過程	を重視して	5507	こい。	
注意点		四 のでは 既存のと。	なく、一つの哲学的知識や常識、他者の	な見解が提示される	に至るまでの過程	を重視してもの見解に固葉	<u>ちらいた</u> 孰してん	こい。 也者の見解を	
注意点		が のでは 既存の と。 週	なく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容	な見解が提示される	に至るまでの過程	を重視して	<u>ちらいた</u> 孰してん	こい。 也者の見解を	
注意点		が 既存の と。 週 1週	なく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関	な見解が提示される 見解に無批判に追従	に至るまでの過程	を重視してまかの見解に固葉 週ごとの到	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点		が 既存の と。 週 1週 2週	なく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容	な見解が提示される 見解に無批判に追従	に至るまでの過程	を重視してまかの見解に固葉 週ごとの到	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点		が 既存の と。 週 1週 2週 3週	がなく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関 哲学と宗教との関 哲学と科学との関	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について 関係について	に至るまでの過程	を重視してます。 の見解に固軟 週ごとの到 右の問題に 同上。	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点		が 既存の と。 週 1週 2週 3週 4週	がなく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関 哲学と宗教との関 哲学と科学との関 人間とは何か?(な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について 関係について 関係について (私) とは何か?	に至るまでの過程	を重視してまかり 関ごとの到	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
主意点	画	が のでは 既存の と。 週 1週 2週 3週 4週 5週	がく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関 哲学と宗教との関 哲学と科学との関 人間とは何か?(この世界は本当に	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について 関係について 「私〉とは何か? 三次元であるか?	に至るまでの過程	を重視してまかり、 の見解に固体の見解に固体を の見解に固体を の引題に 同上。 同上。	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
主意点	画	が のでは 既存の よ。 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	対く、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関 哲学と宗教との関 哲学と科学との関 人間とは何か?(この世界は本当に 意識は存在するか	な見解が提示される 見解に無批判に追従 場について 場について (私) とは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か?	に至るまでの過程	を重視して の見解に固 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点	画	が 既存の と。 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週	がく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学問との関 哲学と宗教との関 人間とは何か?(この世界は本当に 意識は存在するか 自由意志は存在す	な見解が提示される 見解に無批判に追従 係について 係について (私) とは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か? るか?それとも幻か?	に至るまでの過程	を重視して の見解に固 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画	が のでは 既存の よ。 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週	がはく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学教との関 哲学とは何か? (この世界は本当に 意識は存在するか 自由意志は存在す ウソをつくことは	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (係について (私) とは何か? (三次元であるか? (マース・アーマー) できるか? (マース・アーマー) できるか? (マース・アーマー) できるか? (マース・アーマー) できるか? (マース・アーマー) できるか?	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視して の見解に固 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。	5らい 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点	画	が のでは 既存の 退 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学教との関 哲学とは何か? 人間とは何か? この世界は本当に 意識は存在するか 自由意志は存在す ウソをつくことは 多数を救うために きか?	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (係について (私) とは何か? 三次元であるか? マぞれとも幻か? るか?それとも幻か? あか?それとも幻か? であるか?	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視して の見解に固 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画	が のでは 既存の 退 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学教との関 哲学とは何か? (この世界は本当に 意識は存在するか 自由意志は存在す ウソをを対っために きか? 実存主義について	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について 関係について をについて をについて をは何か? でそれとも幻か? でるか?それとも幻か? であるか? 小数を犠牲にするこ	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固する。 の見解に固ずる。 の問題に同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画	が のでは 既存の 退 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学報との関 哲学と科学との関 人間とは何か? この世界は本当に 意識は存在するか 自由意志は存在す ウソをを救うために きか? 実存主義について 実存主義について	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (係について (私) とは何か? (三次元であるか? (でついて) できれとも幻か? (本) されとも幻か? (本) できれとも幻か? (本) できれとも幻か? (本) できれとも幻か? (本) できない? (本) できない。 (本) できない。 (*)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視して の見解に固 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画	が のでは 既存の は、 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学とと宗教との関 哲学とと科学との関 人間と関係本するか 自由意志は存在す ウソを救うために きか? 実存主義について 実存命倫理について	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (私)とは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か? ・3か? それとも幻か? ・次数を犠牲にするこ (1)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ	が のでは 既存の は 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学と学報との関 哲学ととは何か?(この世界は本するか 自由意志は存在す ウソをを 実存主義について 生命倫理について 構造主義について	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (私)とは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か? るか? それとも幻か? あか? それとも幻か? であるか? ・小数を犠牲にするこ	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視して の見解に固構 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ	が のでは 既存の 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学とと宗教との関 哲学とは何か? (この世界は本当に 意識は意志は存在するか 自由意志くことは 多数か? 実存主義について 実存命倫理について 生経営・養について 生経営・産業について 生経営・産業について 生経営・産業について を表するが	な見解が提示される 見解に無批判に追従 関係について (私)とは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か? るか? それとも幻か? あか? それとも幻か? であるか? ・小数を犠牲にするこ	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ	が のでは 既存の 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	はく、一つの哲学的の性質を表している。 「知識や常識、他者のを表している。」を表している。 「対学をというできた。」を表している。 「対学をできた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」といる。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとない。 「は	な見解が提示される見解に無批判に追従 見解に無批判に追従 係について 係について (私)とは何か? 三次元であるか? ・?それとも幻か? るか?それとも幻か? あか?それとも幻か? であるか? 小数を犠牲にするこ (1)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ 4thQ	が のでは 既存の 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンス 哲学とと宗教との関 哲学とは何か? (この世界は本当に 意識は意志は存在するか 自由意志くことは 多数か? 実存主義について 実存命倫理について 生経営・養について 生経営・産業について 生経営・産業について 生経営・産業について を表するが	な見解が提示される見解に無批判に追従 見解に無批判に追従 係について 係について (私)とは何か? 三次元であるか? ・?それとも幻か? るか?それとも幻か? あか?それとも幻か? であるか? 小数を犠牲にするこ (1)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ 4thQ	が のでは 既存の 温 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	はく、一つの哲学的の性質を表している。 「知識や常識、他者のを表している。」を表している。 「対学をというできた。」を表している。 「対学をできた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」といる。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとない。 「は	な見解が提示される見解に無批判に追従り 見解に無批判に追従り は何か? を次元であるか? でそれとも幻か? でそれとも幻か? であるか? 小数を犠牲にすること (1)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	5らい7 執して(達目標	こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないる
注意点 授業計	画 3rdQ 4thQ	が のでは 既存の 週 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週	はく、一つの哲学的の性質を表している。 「知識や常識、他者のを表している。」を表している。 「対学をというできた。」を表している。 「対学をできた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」を表している。 「はいっとは、できた。」といる。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとは、できた。 「はいっとない。 「は	な見解が提示される 見解に無批判に追従 係について 係について 係について をは何か? 三次元であるか? ・? それとも幻か? るか? それとも幻か? 悪であるか? 小数を犠牲にするこ (1)	に至るまでの過程:しないこと。自分:	を重視してまかり。 の見解に固体 週ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	ちらい () () () () () () () () () (こい。 也者の見解を	根拠なく排斥しないこ
注意点授業計	画 3rdQ 4thQ	が のでは 既存の 温 1週 2週 3週 4週 5週 6週 7週 8週 9週 10週 11週 12週 13週 14週 15週 16週	はく、一つの哲学的 知識や常識、他者の 授業内容 ガイダンと宗教との関 哲学とと科学との関 人でである。 自由を表するか 自由を表するか。 自由を表するが 自由を表するが 自由を表するが 実存存倫理について とのでで、 まではなるが、 まではなるが、 まではなるが、 まではなるが、 まではなるが、 まではなるが、 まではなるが、 までは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	な見解が提示される見解に無批判に追従り 見解に無批判に追従り は何か? を次元であるか? でそれとも幻か? でそれとも幻か? であるか? 小数を犠牲にすること (1)	に至るまでの過程としないこと。自分としないこと。自分ととは許されるべ	を重視してまかり。 の見解に固ず 過ごとの到 右の問題に 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。 同上。	ちらい () () () () () () () () () (世者の見解を理解し、議論	根拠なく排斥しないる